

はす いけ かおる
蓮池 薫

新潟産業大学経済学部
准教授
北朝鮮拉致被害者

人権 フェスタ in 那須町

in
那須町

入場無料

定員300名

令和3年

日時

11月20日(土)

12:40 開場
13:20 開会
13:40~15:10 蓮池氏 講演 (手話通訳あり)
15:10 閉会

11:00~13:00 (小ホール)
特設人権相談コーナー

申込不要 当日受付

場所

那須町文化センター
大ホール



主催 宇都宮地方法務局/那須町/大田原人権擁護委員協議会
事務局 宇都宮地方法務局大田原支局/那須町保健福祉課

申込先 **那須町役場 保健福祉課**

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

TEL.0287-72-6917 / FAX.0287-72-0904



那須町
ホームページは
こちらから

※新型コロナウイルス感染症感染予防のため、マスクをご着用ください。尚、受講当日体調がすぐれない場合はご来場をお控えください。

※緊急事態宣言等の区域とされた場合は中止となる可能性があります。町ホームページで最新情報をご確認ください。

申込方法 >>> 事前申込が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

キリトリ

11/20 人権フェスタin那須町 参加申込書

申込期限 > 令和3年11月1日(月)

氏名1	住所	TEL
氏名2	住所	TEL
氏名3	住所	TEL

※申込書を事前に上記申込先までご提出ください。

※ご記入頂いた情報は、本フェスタの他、町からの各種連絡・情報提供の目的以外には使用いたしません。

※準備の都合上、参加者に変更等がございましたら、必ずご連絡ください。

コピー可

夢と絆を断たれながらも必死で生き抜いた北朝鮮での24年間



はす いけ かおる
蓮池 薫氏

新潟産業大学経済学部 准教授
北朝鮮拉致被害者

プロフィール

1957年新潟県柏崎市生まれ。

1978年、帰省していた新潟県柏崎市の海岸で、現在の妻・祐木子さんとともに袋詰めされて拉致される。24年間、北朝鮮での生活を余儀なくされ、人生の夢、家族の絆、命以外のすべてを奪われる。

帰国後、1年間の市役所勤務を経て、新潟産業大学嘱託職員・非常勤講師として働くかたわら、中央大学に復学。勉学のかたわら翻訳者としての仕事をこなし、2005年に初訳書『孤将』を刊行。拉致問題解決のため、全国各地で講演活動を活発に行う。

2005年 初の訳書『孤将』を刊行

2008年 3月、復学していた中央大学 卒業

2013年 新潟大学大学院博士前期課程 修了

2013年 4月より、新潟産業大学経済学部 准教授に就任

主な著書

訳書：ハル 哲学する犬/私たちの幸せな時間/トガニ など20数冊

著書：半島へ、ふたたび(新潮社) 新潮ドキュメント賞受賞

拉致と決断(新潮社) ほか



講演テーマ 『夢と絆 ～拉致されていた24年間～』

実際に拉致にあった時の、生々しい状況…。

24年もの間、北朝鮮で強いられた暮らしぶり…。

楽しかったことや、生きがい、自由、すべてを奪われた…。

それでもなんとか言葉を覚え、一緒に拉致された彼女との再会を果たし、

もう日本に戻ることは一生ないという絶望感の中でも、

たくましく生き抜いてきた貴重な体験と拉致問題の経緯や現状をお話しします。



◆ 参加申込方法

申込期限

令和3年 **11月1日(月)**

郵送での
お申込

【郵送先】

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
那須町役場 保健福祉課宛

FAXでの
お申込

表面の参加申込書に記入の上、送信してください。

FAX:0287-72-0904

役場窓口
での
お申込

那須町役場 保健福祉課

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分
(土日・祝日を除く)

上記窓口へお越しいただき、お申込ください。

◆ 申込にあたっての 留意事項

- **申込期間外での受付はできません。**
- **電話でのお申込はできません。**左記3つのうち、いずれかの方法にてお申込ください。
- 参加は先着順とさせていただきます。
- お申込の際にご連絡いただいた個人情報は適性に管理し、会場運営及び新型コロナウイルス感染症への対応にのみ使用いたします。必要に応じて、氏名や連絡先等を保健所等の公的機関に提供させていただく場合がありますので予めご了承ください。